

しろ組・あお組・もも組だより  
月・星 最終号



R6. 3. 8

編集 吉田 聡子



クラスだより(月・星)は  
今回が最終号となります。  
1年間ありがとうございました。

4月の予定  
5日(金) 内科検診(幼児)  
6日(土) 新年度懇談会

今年度も、残すところ約3週間となりました。無事に年度の最終月を迎えられましたのも、保護者の皆様のご理解とご協力のお陰です。ありがとうございました。

1年間を振り返ると、子ども達は、新しい物事との出会いや、苦手な事や上達に向けての挑戦等、沢山の経験を経て成長してきました。ひとりひとりが、それぞれの目標を持ち、取り組む中で保育士は『始めから上手にできなくても良いのよ』と繰り返し伝えてきました。初めての物事に会うと、子ども達は「どうやるの?」「難しそう」「上手にできないかも」と、不安でいっぱいになります。失敗を恐れて消極的になったり、上手にやらなくては、というプレッシャーが強い子も居ます。初めての事は、「まずはやってみよう。」「分からない時、難しい所は、教えてもらおう。手伝ってもらおう。」と安心できると、意欲も湧きますし、繰り返す事で上達します。子ども同士で上達のペースを競うことが、意欲に繋がる子も居れば、反対に消極的になってしまい子も居ます。進級後も、目標達成への意欲と共に、過程も大切にして、これからも沢山の事に挑戦していけると良いですね。



### ～進級に向けて～

3月に入り、子ども達の会話の中から「もうすぐ月さん」「もうすぐ虹さん」というワードが、多く聞かれるようになりました。ひとりひとりの捉え方は違いますが、それぞれが『進級』に対して、期待や不安を抱いている時期です。ご家庭でも、普段とは違うお子さんの様子が、気になったり心配になる事があるかもしれません。

高校や大学とは違い、保育園の子ども達は、4月から無条件で進級しますので、進級を楽しみにしている反面、気持ちの準備が追いつかず、漠然とした不安が、無意識に言動に表れる子もいます。怒りっぽくなる子や、赤ちゃん返りの様な言動なども見られるかもしれません。そんな時は是非「心配なくて大丈夫」とお子さんが思える様にしてあげてください。今年1年で、子ども達はたくさんの経験を積み重ね、達成感や、時には悔しさを感じながら、目の前の課題に取り組んできました。悔しさに負けずに、繰り返した事で、達成感と自信を得ることが出来ています。一步步、確実に歩める力が身に付いていますので、保護者の皆様も、お子さんの力を信じて、見守ってあげてくださいね。

## 1年間ありがとうございました

### 《ほし》

進級当初では、変わった環境で緊張している様子だった子ども達。今ではスムーズに身支度を行う事ができ、大好きなお友達もできて、毎日楽しく遊んでいる姿が見られます。自分の気持ちを一生懸命、相手に伝えようしたり、物の貸し借りも、子ども達同士で行ったりと、自分たちで出来る事が増えてきて、成長を感じます。又、行事では、人前に立つことにとっても緊張していた星さん。発表会では、みんなが前に立って、一生懸命、劇や歌に取り組む姿に感動しました！可愛くて、笑顔が素敵な星さん。星さんと一緒に過ごす事ができ、とても楽しかったです。進級したクラスで、子ども達がどう成長していくのかが、とても楽しみです。今年度も、沢山のご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。

酒井奏・藤川真理子・宮川幸子

### 《つき》

進級当初、幼さの残る月さんと顔を合わせて挨拶した日が、つい昨日の事のように感じられます。4月の初めは、自分で出来る事が増えた喜びと、まだまだ難しい事に挑戦する不安が入り混じった様子でした。しかし、真ん中の学年の月さんだからこそ、虹さんをお手本にしたり、教えてもらったりしながら、星さんのお手本になり、お手伝いをしたり、困っている子を助けてあげたりと、頼ったり頼られたりする姿が見られました。これも大きな成長ですね！皆で行事を乗り越える度に、『月さん』という仲間意識が強くなり、大成功を収めることが出来ました。様々な経験を重ねた子ども達が、虹さんになり、どんな成長をしていくのか、とても楽しみです。一年間、ご理解とご協力をありがとうございました。

森下麻衣・吉田聡子・宮川美紀